

# 閩南師範大学 交換留学レポート

2025 年 10 月 28 日

法文学部 L214005 阿武 佳祐

## ・大学到着まで

2025 年 9 月 1 日に渡航するまでは、現地の担当の方々と wechat で飛行機の日程や中国での保険等のやり取りを行っていました。渡航当日は、昼前の関西国際空港発厦門行の便に乗り、その後は大学側が手配してくださったタクシーに乗って漳州にある大学まで移動しました。また、到着後はすぐ寮へ案内されました。

## ・生活

まず寮についてですが、もともと大学院生用の宿舎を留学生用のものになっているようで、全体的に古めです。一室に 4 人分の勉強机と椅子、ベッドがあり、シャワーとトイレが一体になった浴室もあります。つまり最大 4 人で一緒に部屋になるのですが、僕の場合は清掃員の方による掃除中と数日間他の留学生がいた以外は一人で住んでいます。ベッドに関してですが、到着した当日に寝具を買いに行きますが、それだけだと木の上に直に寝ているようなものなので、なるべく早くマットレスを追加で購入した方がいいです。また、敷地内に有料(¥0~1.6)の洗濯機と無料の給水所があります。

他の建物として、歩いて 4.5 分の場所に食堂が 2 つあるのと、朝夕に自由解放される運動場もあります。食堂では、基本的には云乐一卡通というプログラムを使いますが、wechat でも支払いができる場合があります。バイキング式の店もあるので中国語が不安でも問題なく食事ができます。

## ・手続きについて

大学に到着してから 1 週間後程にスマートフォンの SIM カードの手続きと留学生としての登録を行い、またビザの手続きも行いました。SIM カードの手続きが終わった後は学内 wifi や云乐一卡通の登録もできるようになるみたいです。基本的には学生のボランティアの方々が一緒に来てくれます。

・ 講義について

僕の場合は、1年の内前半は外国人向けの中国語の講義を中心に受けることにしていますが、それらの講義は先生一人に対して学生が2,3人前後なので、わからない場所があっても質問しやすいと思います。

・ 全体

漳州に来てからこのレポートの執筆時点で2ヶ月ほど生活していますが、食べ物も個人的に好きですし、パーティーなどを通して少ないながらも友達もできました。あまり無理せず、でも確実にコツコツと生活に慣れて、勉強も進めていきたいです。



(上)清掃前の部屋の様子

(下)大学近くの観光名所、漳州古城の一部